

2020 年(令和 2 年)10 月 7 日

一般財団法人 刀剣ワールド財団／東建コーポレーション株式会社

CSR NEWS

TOKEN CORPORATION

ムック本「明智光秀と三英傑」発売のお知らせ

東建コーポレーション株式会社（本社：名古屋市中区、代表取締役社長兼会長：左右田稔）が運営する、一般財団法人 刀剣ワールド財団は、2020年10月14日にムック本「明智光秀と三英傑」を出版します。

「明智光秀と三英傑」は、名古屋・東海地区にゆかりのある戦国武将、明智光秀と三英傑（織田信長、豊臣秀吉、徳川家康）の出生の謎や愛刀に迫った1冊となっており、本誌に登場する刀は、新型コロナウイルス流行の影響で開館が延期となっている、名古屋刀剣博物館「名古屋刀剣ワールド」（略称 メーハク）（以下、名古屋刀剣ワールド）で実際に観ることができる名刀です。

「名古屋刀剣ワールド」の開館予定日は未定となっておりますが、開館後には本誌に掲載されている数多くの名刀をご覧頂きたいと思っております。



東建コーポレーション株式会社

URL : <http://www.token.co.jp/>

〒460-0002

愛知県名古屋市中区丸の内2-1-33 東建本社丸の内ビル

広報IR室 八橋・夏目

TEL (052)857-1600 FAX (052)232-8061 E-mail : pr-1766@token.co.jp

■ムック本の内容

●巻頭特集 美濃で生まれた戦国時代の雄 名将・明智光秀

巻頭特集は、「名将・明智光秀」。明智光秀は、NHKの大河ドラマ「麒麟が来る」の主人公にもなっている戦国時代に大活躍した武将ですが、実は出自などの多くがよく分からないという謎の人物です。

「明智光秀と三英傑」では、出自とされる4つの説を詳しく紹介し、生誕地とされる岐阜県可児市、岐阜県大垣市、岐阜県瑞浪市、岐阜県山県市のそれぞれの遺構を取材。4つの土地を訪ね歩くことで、明智光秀の素顔に迫っています。

●第1章 明智光秀と三英傑、その生涯と日本刀

第1章は、明智光秀、織田信長、豊臣秀吉、徳川家康の一生と愛刀について書かれています。特に注目したいのは、明智光秀の愛刀「刀 無銘 伝近景」(号：明智近景)。明智光秀の人生と同様に、銘が削りとられるという悲運の物語を背負った刀と言われています。

また、見逃せないのは、「名古屋刀剣ワールド」が所蔵する話題の国宝「短刀 銘 来国光」(名物：有楽来国光)。こちらは、織田信長の実弟「織田有楽斎」(織田長益)が愛刀とした刀です。その他、豊臣秀吉が所持した旧国宝「備州長船住長義」(名物大坂長義)や、徳川家康が所持した旧国宝「太刀 銘 備州長船住景光」についても、詳述されています。



●第2章 天下分け目の戦い 関ヶ原の合戦と名刀

第2章は、明智光秀、織田信長、豊臣秀吉が亡くなった後の1600年(慶長5年)に、東軍・徳川家康と西軍・石田三成の間で繰り広げられた「関ヶ原の合戦」について詳しく取り上げられています。覇者となったのは、東軍・徳川家康ですが、ここでは「関ヶ原の合戦」で活躍した武将とその愛刀についてご紹介します。

東軍の武将「本多忠政」と愛刀の「短刀 銘 来国光」、「池田輝政」と愛刀の「太刀 銘 生安三年四月日 恒光」、「井伊直政」と愛刀「刀(金粉銘) 弘行 琳雅(花押)」

などを紹介。また、西軍の武将としては、「石田三成」の愛刀「薙刀 銘 丹波守吉道」、「佐竹義宣」の愛刀「刀 無銘 来国光」、「上杉景勝」の愛刀「太刀 銘 国宗」などを紹介しています。



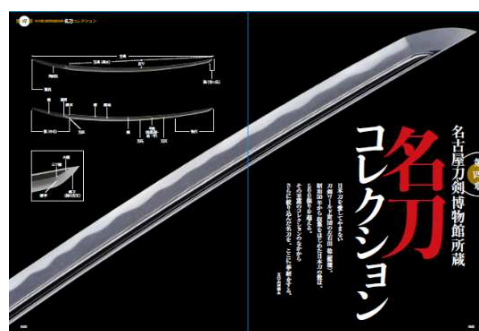
●第3章 日本刀のルーツ 五箇伝を知る

「五箇伝」（ごかでん）とは、日本刀が制作された土地で培われた伝法のことで、江戸時代以前の日本刀の制作地は、たった5箇所のみでした。それは、「大和伝」（やまとでん：現在の奈良県）、「山城伝」（やましろでん：現在の京都府）、「備前伝」（びぜんでん：現在の岡山県）、「相州伝」（そうしゅうでん：現在の神奈川県）、「美濃伝」（みのでん：現在の岐阜県）です。この5つの土地で制作された「五箇伝」には、それぞれに美しく奥深い個性が存在しており、第3章では、それぞれの伝法を「名古屋刀剣ワールド」所蔵の日本刀を紹介しながら解説しています。



●第4章 名古屋刀剣博物館所蔵 名刀コレクション

第4章では、「名古屋刀剣ワールド」が秘蔵する名刀を紹介しています。「名古屋刀剣ワールド」は、国宝「短刀 銘 来国光」（名物：有楽来国光）以外にも多くの名刀を所蔵しています。宇和島藩・伊達家に伝来した重要美術品「刀 銘 備前国住長船忠光 延徳三年二月日」や豊臣秀吉の実弟「豊臣秀長」伝来の「太刀 銘 一」（吉岡一文字）、室町幕府・足利將軍家伝来の「太刀 銘 正恒」（古青江）など、数多くの名刀が揃っていて、名刀そのものの魅力と共に、名刀にまつわる物語をご紹介します。



■ムック本の詳細情報

発売日：2020/10/14（水）

定価：1,200 円（税抜）

企画監修：刀剣ワールド財団

歴史監修：小和田泰経

解説協力：（公益社団法人）日本美術刀剣保存協会